

有識者意見の概要及び意見に対する対応

1. 調査研究課題名 地方分権社会における広域的観点からの都市整備に関する研究 - 大規模小売店舗の立地における広域的観点 -	
2. 有識者意見の概要及び対応 有識者 : 長岡技術科学大学教授 中出 文平 氏 千葉大学准教授 村木 美貴 氏	
意見の概要	意見に対する対応
<p>(国内調査について)</p> <ul style="list-style-type: none"> 自治体間の調整問題に関する地方自治体へのアンケート調査から必要なデータがとれるか疑問である。他の方法も検討してみてもどうか。 自治体の合併協議において線引の問題が破綻の原因となった事例に関しては、都市計画制度というより、むしろ政治的な要因の方が大きいのではないか。 自治体間の人口の取り合いの問題について、線引き制度による影響に関する調査を検討してみてもどうか。 <p>(海外調査について)</p> <ul style="list-style-type: none"> イギリス調査については、テーマが幅広くなりすぎているので、開発案件に関するコールイン制度を対象にするなど、もう少し絞りこんでどうか。 地方自治体や国との調整に関わるイギリスの制度を単に調査するだけでは、意味がないので、もう少し掘り下げた調査が必要なのではないか。 	<ul style="list-style-type: none"> いくつかの地方自治体を対象に、ヒアリング調査の形で、詳細な調査を実施した。 この問題は本調査研究には含まないことにした。 このようなことが問題となっている自治体を抽出し、調査を実施した。(最終報告書において報告する予定) 大規模小売店舗の開発案件に関わるコールイン制度と運用状況について調査を実施した。 大規模小売店舗の開発案件に関わるコールインの案件を約30件抽出し、ケーススタディを実施した。